



# 中国株ウィークリーレポート

2019/6/17

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,089.61	-17.16	-0.07	0.41	11.84	23,327.46
NASDAQ	7,796.66	-40.47	-0.52	0.70	17.50	6,635.28
日経225	21,116.89	84.89	0.40	1.11	5.51	20,014.77
上海総合	2,881.97	-28.77	-0.99	1.92	15.56	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,654.88	-30.51	-0.83	2.53	21.40	3,010.65
ハンセン	27,118.35	-176.36	-0.65	0.57	4.92	25,845.70
中国企業	10,419.87	-52.57	-0.50	0.83	2.91	10,124.75

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は0.6%高と続伸、上海総合指数は1.9%高と反発

香港市場ではハンセン指数が週間で0.6%高と続伸した。米国によるメキシコへの追加関税見送りで外部環境が好転する中、週前半は米国の早期利下げや中国の景気対策への期待を背景に買いが先行。ただ、週末にかけては米中通商協議の先行き不透明感や「逃亡犯条例」改正案を巡る大規模デモへの警戒感から売りが優勢となり、週末14日まで3日続落と軟調な展開が続いた。本土市場では上海総合指数が週間で1.9%高と反発。中国政府が地方債発行要件の緩和を打ち出したことが好感された。

### 今週の展望: 香港市場は神経質な展開か、FOMCと米中首脳会談の行方が焦点

香港市場は神経質な展開が予想される。「逃亡犯条例」の改正案を巡る混乱が続く中、イランと米国の緊張が高まっているほか、G20での米中首脳会談開催も不透明な状況。18-19日にはFOMCの開催も予定されており、いずれも相場に大きな影響を与える公算が大きい。FOMCで利下げが示唆され、米中首脳会談の開催が決定した場合にはリスクオンに傾く可能性がある。一方、本土市場はしっかりの展開か。中国政府による景気対策への期待が続いているほか、FTSEの主要指数へのA株組み入れも追い風になりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園 (02007)	11.46	8.73
2 創科実業 (00669)	55.30	6.55
3 中国蒙牛乳業 (02319)	30.25	4.49
4 申洲国際集団 (02313)	97.25	4.23
5 香港証券取引所 (00388)	260.40	3.91
6 銀河娛樂 (00027)	48.50	3.63
7 瑞声科技 (02018)	42.05	3.19
8 中国工商银行 (01398)	5.74	3.05
9 サス・チヤイ (01928)	36.00	3.00
10 中国生物製薬 (01177)	7.10	2.90

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	12.16	-5.30
2 九龍倉置業地産 (01997)	51.90	-4.24
3 新世界發展 (00017)	11.50	-3.04
4 チヤイ・モバイル (00941)	68.30	-2.98
5 信和置業 (00083)	12.50	-2.80
6 太古A (00019)	93.80	-2.44
7 恒安国際集団 (01044)	57.25	-1.46
8 Link REIT (00823)	95.85	-1.08
9 長江和記実業 (00001)	75.10	-0.99
10 中国中信 (00267)	10.66	-0.93

## ▼今週の主なイベント

- 6月18日(火)
  - 【中国】70都市不動産価格(5月)
  - 【米国】FOMC(~19日)
- 6月19日(水)
  - 【香港】失業率(3-5月)

### ▼今週の期待材料

- ◆18-19日に米FOMC開催、期待通り利下げが示唆されれば香港市場にとっても追い風になる公算
- ◆弱い経済指標の発表で中国政府による景気対策や金融緩和期待が継続、鉱工業生産の伸びは17年ぶり低水準
- ◆21日大引け後に英FTSEがA株を正式に組み入れ、組み入れを前に先回り買いが入る可能性も

### ▼今週の懸念材料

- ◆米中首脳会談開催を巡り中国側は態度を保留、開催拒否なら制裁関税第4弾発動の可能性高まる
- ◆香港で「逃亡犯条例」巡る混乱続く、改正の無期限延期発表後も完全撤廃求める大規模デモが発生
- ◆ホルムズ海峡でのタンカー攻撃を巡り米国とイランの緊張高まる、リスクオフの動きが強まる可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 華潤ビール (00291) : 中国企業指数構成銘柄に17日付で正式採用
- ☆ 中国東方航空 (00670) : 5月の旅客数が9%増加、貨物輸送量は6%増
- ☆ 中国南方航空 (01055) : 5月の旅客数が8%増加、座席利用率は0.6ポイント上昇
- ☆ Qテクノロジー (01478) : 19年6月中間決算は採算改善で黒字転換の見通し
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1-5月の新規受注が19%増加、海外受注は55%増
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 1-5月の保険料収入が9%増加、5月は13%増
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 1-5月の保険料収入が16%増加、5月は15%増
- ★ 東亜銀行 (00023) : 19年6月中間決算は減損損失が響き大幅減益の見通し
- ★ 深セン控股 (00604) : レッドチップ指数構成銘柄から17日付で正式に除外
- ★ 中国国際航空 (00753) : 中国企業指数構成銘柄から17日付で正式に除外

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。